

やさしい手

NO.161

令和5年1月1日



制服リユース
きたもと
くるくる

子ども応援ネットワーク「きたもと BASE」主催の制服
リユースの取り組み（詳細は P5）



会長あいさつ・フードドライブの報告	P 2
社協会員会費の報告	P 3
地域で活動している団体紹介	P 4
制服リユース・ボランティア活動の報告	P 5
SC 通信	P 6
在宅福祉サービス紹介・赤い羽根共同募金・寄付 など	P 7
本町西高尾支部社協・新役員紹介・職員募集 など	P 8

北本市社会福祉協議会ホームページ
<https://www.kita-sha.jp/>



Facebook
<http://www.facebook.com/kitamoto-shakyo.saitama>



LINE公式アカウント
北本市社会福祉協議会



この広報誌は、
共同募金の配分を受けて発行しています。

謹賀新年



年頭にあたり

北本市社会福祉協議会

会長

稲木 勝 英

新年明けましておめでとうござい
ます。

本年が皆様にとりまして、希望の
持てる飛躍の年となりますことをお
祈り申し上げます。

さて、本会では、令和3年度から
開始した『こども応援プロジェクト』
として、困窮している子育て世
帯のためにフードパントリーや子ど
も食堂への支援活動を行うと共に、
こども応援ネットワーク「きたもと
BASE」の一員として市内中学校
の制服や体操服のリユース活動にも
取り組みました。

また、令和4年度末までを期間と
し策定されております、第二次北本
市地域福祉計画・地域福祉活動計画
が期間満了となるため、地域におけ
る更なる福祉の向上を目指し、行政
と共に第三次北本市地域福祉計画・
地域福祉活動計画の策定に取り組ん
でおります。

本年も、すべての市民の皆様が安
心して共に暮らせる福祉のまちづく
りを目指し、多様化、複合化する市
民の福祉ニーズに応え、地域福祉の
推進に努めてまいりますので、皆様
の温かいご理解とご協力をお願い申
し上げます。

結びに、社会福祉協議会会員の皆
様、支部社会福祉協議会をはじめ自
治会連合会、民生委員・児童委員協
議会、コミュニティ協議会、老人ク
ラブ連合会、ボランティアグループ
等各種団体の皆様の旧年中のご尽力
に感謝申し上げますとともに、引き
続きご支援ご協力をお願い申し上げ
、年頭のあいさつといたします。



「埼玉県下一斉フードドライブキャンペーン」を実施しました。

※フードドライブとは、家庭で食べきれない食べ物を持ち寄り、地域の福祉団体や子ども食堂などに寄贈する活動のことです。

「埼玉県下一斉フードドライブキャンペーン」
の取り組みに北本市社協も賛同し、総合福祉セン
ターにて11月14日～16日の3日間開催しました。

期間中はNPO法人ワーカーズコープくじら雲
に受付や会場の整理などをご協力いただきました。
今回は市民の方からたくさんの食糧のご寄付
をいただき、3日間を通して合計80点、89kgの
寄付が集まりました。

ご寄付いただいた食品等は、北本市内で開催さ
れているフードパントリーや子ども食堂にて活用
させていただきます。



令和4年度 北本市社会福祉協議会 会員会費報告

9,312,200円のご協力をありがとうございました。

コロナ禍でしたが、支部長をはじめ福祉委員（自治会長・役員）、福祉活動員（班長等）の皆様の協力により、多くの会員並びに会費を集めることができました。

「誰もが安全・安心して共に暮らせる福祉のまちづくり」を推進するため、30%をボランティアセンター事業や福祉移送サービス事業などに使用、70%は、8支部の活動資金として配分し、地域福祉活動の充実に役立てられます。

また、法人・団体会員会費として89件の加入をいただきました。1口3,000円以上の法人・団体会員を掲載します。

なお、引き続き受付を継続しておりますので、ご協力をお願いいたします。

(50音順・敬称略)

法人・団体名

愛の家グループホーム北本、あおい薬局、安里医院、あすなろ学園あすなろ会、あすなろホーム北本、(有)飯塚商事、井坂歯科、(有)石井商店、いしと幼稚園、いなぎ e n t クリニック、イノデンタルクリニック、今村歯科医院、(株)エー・アンド・デイ東京北営業所、大島歯科医院、(有)大野電気、岡田建設工業(有)、(有)奥田塗装店、桶川北本民主商工会、(株)会議録研究所、介護予防フィットネスあゆみ北本店、勝股、北里大学メディカルセンター、(株)来本化工、北本市老人クラブ連合会、北本整形外科、北本第一クリニック、北本薬局、共立製作所、グリコマニューファクチャリングジャパン株式会社北本工場、グループホーム北本、ケアガーデン北本、解脱会、(有)コーヨー電機、埼玉日産自動車(株)北本、埼玉白洋舎（取次店）中丸店、齋藤英子、さくら苑、(株)シーレックスクリーニング、J A さいたま、ジブラルタ生命、昭和パックス(株)、スマイルハウス(株)、住友生命、セブンイレブン北本駅西口店、(有)センター印刷、大新建設、(株)高脇基礎工事、滝瀬建材工業(株)、地域共生プラザびおもす、ちとせ北本、ツクイ北本、デイサービスなでしこ365北本、てんとうむし北本、桃泉園北本病院、遠井医院、東和銀行(株)北本支店、榎原医院、日金スチル(株)、日本生命保険相互会社北本営業所、日本調剤北本東口薬局、ネッツトヨタ埼玉(株)北本マイカーセンター、野尻歯科医院、(株)蓮見工務店、花・花薬局、(株)ハヤカワ電設、(株)ひまわりケアサポート、ひまわり薬局、ファミ、深井小児科内科医院、福音診療所、文書システムサービス(株)、ペットタイム、方円建築工房、補聴器相談室ライカ、まつぎきクリニック、丸山かおり、丸和工業(株)、丸和セレクトホーム(株)、ミトテクノ(株)、三村、むさし証券、明光義塾、矢澤クリニック北本、(株)安弘製作所、矢作運送(有)、山田医院、(株)やまねメディカル、ゆうゆうケア、(有)吉田電機

令和4年度会費集計表

令和4年12月12日現在

地区名	収納金額 (円)	収納金額 内訳 (円)			支部活動 配分金 (円)	加入世帯数		
		一般	特別	法人・団体		一般	特別	合計
中丸支部	866,500	758,500	63,000	45,000	606,550	1,517	63	1,580
中央地域支部	1,717,660	1,502,660	107,000	108,000	1,202,362	3,012	106	3,118
東地域支部	1,117,000	1,071,000	31,000	15,000	781,900	2,056	26	2,082
東間深井支部	1,484,000	1,408,000	37,000	39,000	1,038,800	2,816	37	2,853
南部支部	1,325,500	1,321,500	4,000	0	927,850	2,643	3	2,646
本町西高尾支部	1,238,300	1,199,300	21,000	18,000	866,810	2,399	19	2,418
西部支部	1,138,000	1,016,000	36,000	86,000	796,600	2,149	35	2,184
公団地域支部	404,240	382,240	22,000	0	282,968	806	22	828
事務局扱い	21,000	0	0	21,000	0	0	0	0
合計	9,312,200	8,659,200	321,000	332,000	6,503,840	17,398	311	17,709

わたしのまちの障がい者団体

「北本市手をつなぐ親の会」は知的に障がいがあっても身体に障がいがあっても、地域で、職場で、人としてその人らしい人生を送ってほしい…そんな親の願いから始まりました。1973年より北本市手をつなぐ親の会会則が施行され2022年現在、約50家族が加入しています。

コロナ禍で活動制限が続く中ですが、月一回の定例会では会員同士の相談・情報交換、レクリエーションなどの親睦活動、北本市障がい者福祉団体連絡協議会に加盟し他団体と協力しながら地域や行政への働きかけを行っています。

また「公益社団法人埼玉県手をつなぐ育成会」での事業・研修勉強会への参加を通し、日々変化する福祉について情報収集することで、本人や家族にとって必要不可欠な仲間との出会いにつながっています。

私たちらしく、子どもと共に安心して暮らしていくために——障がいを持つ子らの代弁者として、伴走者として本人たちの思いや願いを尊重し今後も活動の輪を広げていければと思います。



環境ボランティア清掃活動



福祉まつりバザー参加

お問い合わせ

北本市手をつなぐ親の会 曾根康乃
☎591-1792

わたしのまちのボランティア団体

積み木のワークショップ

どうく
にこにこ童具

設立/平成29年6月(2017年) 会員数/5名

活動内容

私たち「にこにこ童具」は、2017年より「童具(積み木)」遊びの活動をしています。

積み木の材質は樺(かば)で、職人の手によりていねいに造られています。

さまざまな形をした積み木を、自分で作りたいたい形にしていく。自分の力で何かを創り出した時の喜びは達成感を生み創造が想像力を育みます。

私たちにこにこ童具のスタッフも自分たちの子どもと一緒に童具遊びをし、共同で造る楽しさを実感しています。子どものみならず、大人もハマる楽しさです。「童具遊び」を通して、地域の中でみんながつながりを持ち、お互いを理解していくことを大切に活動しています。



お問い合わせ
mail:niconicodougu@gmail.com

<https://www.facebook.com/niconicodougu/>



facebook



子ども応援ネットワーク会議「きたもとBASE」では、各学校のPTAなどと連携し、卒業して着なくなった制服や体操服の寄付を受入れ、メンテナンスを行い必要とするご家庭に譲る活動を「制服リユースきたもとくるくる」という名称で開始しました。

全国的に子どもの居場所づくりが推進される中で、市内においても地域の担い手による子育て世帯への支援活動が広がっています。

社会福祉協議会も取り組みに参画しながら、子どもたちの明るい未来のために、子どもの支援活動を応援しています。



集めています!

- 北本市内の中学校指定の制服・体操服・カバン
- クリーニング又は洗濯済みのもの。

(傷がひどい物はお預かりできません)

まだキレイだし、捨てるのはもったいない。誰かに着てほしい...



回収場所

北本市社会福祉協議会
(北本市高尾1丁目180番地)

11月11日(金)北本市子育て支援センター
11月12日(土)北本市児童館の2日間開催しました。

主催：きたもとBASE・・・NPO法人ワーカーズコレクティブてとて・育児サポーターくりりん・北本市更生保護女性会・北本市婦人会・フードパントリー北本東・寿命院・NPO法人北本学童保育の会うさぎっ子クラブ・社協西部支部・社協公団地域支部・街活性室株式会社・木のおもちゃと福祉用具のわかば・北本市社会福祉協議会

お問い合わせ：北本市社会福祉協議会 ☎593-2961 FAX 592-9442



秋だ!

お外deボランティア

活動報告



9月から11月にかけて【お外deボランティア】実施し、4つのメニューに15名の方の参加がありました。

市役所芝生広場で初めて行われた「親子交流フェス」では、「バルーンアートのお手伝い」を通して、来場者との交流ができました。北本団地の中庭で行われた「くりりんカフェのお手伝い」では、料理の盛り付けやお客さんへの接待を通して、世代を超えた関りもできました。また、総合公園で行われたスポーツフェスティバルでの「募金活動のお手伝い」では、会場で募金活動をしながらい障がい者スポーツにも触れ、義足体験を通して障がいのある方との交流もできました。「総合公園の花壇の花植え」では、日頃なにげなく利用している公園は、たくさんの人の手が入っていることや普段のあたりまえの暮らしは、実はあたりまえではないということも学びました。

リピーターの小学生や高校生、大学生、企業ボランティアの方々に、継続して活動いただけていることを感謝しています。活動を続けることの大切さ、人とのつながり、地域とのつながりを感じてもらえた体験となりました。



隣近所から創ろう！ 支え合いの輪

SC通信

No.12

高齢になっても障がいがあっても「地域みんなが支え合い、一人ひとりが生きがいを持った人生を送り、楽しみながら地域を共に作っていくことができる地域共生社会」を目指した街づくりに向けて、北本市内で多様な主体による地域の「居場所」が増えていきます。



だんの



らしの



あわせを

居場所と一緒に時間を過ごすだけでなく、ともに最期の日までこの地域で暮らし続けようと思うきっかけをつくる場であり、地域の助け合いを広げる土壌をつくる場であることを共有していくことが大切だと思います。

様々な活動が地域の居場所（通いの場）と言われます

「行くところがあり」「居られるところがある」ことは地域の誰にとっても大切なことです。そのような居場所が地域にあることで、若い世代も安心して働くことができるようになり、子どもたちの安心と「ふだんのくらしのしあわせ」につながることにあります。

居場所（通いの場）の活動とは？

イキイキとまちゃん体操

ラジオ体操

ラダーステップ

趣味活動

野菜作り

サロン活動

老人会

子ども食堂

食事会

お茶会

移動スーパー

お問い合わせ

北本市社会福祉協議会 地域福祉グループ
生活支援コーディネーター

☎ 593-2961

MAIL : kitamoto.shakyo@gmail.com



みんなの居場所「わ＝くわっく北本」
誰もが参加できる居場所



公団地域野菜づくりボランティア
野菜づくりでつながりづくり



「浅間神社cafe」でちゃまぜの居場所



移動スーパーが地域の居場所に



「どんぐりカフェ」自然の中で人がつながる場所

協力員・利用者募集!

高齢者や障がい者等が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、日常生活上のちょっとした困りごとを地域の協力員が訪問して暮らしのお手伝いをします。

◆ちょこっと困りごとサービス

- サービス内容 (簡単な30分以内の作業)
ゴミ出し、電球及び蛍光灯の交換、軽易な荷物の上げ下ろしなど

1回 30分以内 300円



◆家事援助サービス

- サービス内容
掃除、洗濯、食品又は日用品の買物など (買物は協力員が徒歩、自転車等で移動できる範囲)

1時間 750円 (利用前にサービス券の購入が必要です)



お気軽にご相談ください。

お問い合わせ

☎ 593-2961

地域福祉グループ



10月1日から実施しました赤い羽根共同募金は、皆さまから温かいご協力をいただきました。
寄せられた募金は、埼玉県共同募金会を通じて県内の社会福祉協議会や福祉施設、福祉団体等に配分されます。
近年では新型コロナウイルスの影響を受けて日常生活に困難を抱える人々に向けたフードパントリー活動や子ども食堂等を行っている団体にも助成されています。
毎年、北本市社協でも配分を受け、高齢者、障がい者、子どもたちなどへの地域福祉活動の支援として活用しています。

赤い羽根共同募金

報告

●戸別募金

自治会長さんを通じて、各家庭から募金のご協力をいただきました。

●街頭募金

10月2日(日)へイワールド施設内をお借りし、ポリースカウト北本第一団のご協力により募金活動を行いました。10月3日(月)には、北本駅において北本市更生保護女性会と北本市立西中学校生徒のご協力により募金活動を行いました。また、10月9日(日)・10日(月)には、(宗)解脱会の大祭に合わせて北本市更生保護女性会のご協力により募金活動を行いました。

●学校募金

市内の保育所、小・中学校、高等学校から募金のご協力をいただきました。

●職域募金

関係機関の職員等から募金のご協力をいただきました。

●個人募金・法人募金

企業、商店、個人の方々から、民生委員・児童委員を通じて募金のご協力をいただきました。

令和4年度 赤い羽根共同募金の報告

令和4年11月30日現在

募金種類	実績額 (円)
戸別募金	4,377,213
街頭募金	137,361
学校募金	25,533
職域募金	241,597
個人募金・法人募金	820,251
合計	5,601,955

善意の寄付

令和4年9月1日
令和4年11月30日

◆こども応援未来基金(順不同・敬称略)

- 永田なにがし 100,000円
- 北本総合公園ピアノコンサート 26,802円
- ご参加の皆様 25,000円
- むつみ会 25,000円
- 新井均 5,000円
- 杉山一枝 2,350円
- 南部地域第2層協議体 350円
- みんなでみまもるにいじろチーム 762円
- 西高尾7丁目いきいきサロン 900円
- 北本市婦人会 91円
- 募金箱(社協窓口) 3,652円
- 匿名(9件) 175,736円

◆社会福祉指定寄付(順不同・敬称略)

- アキラ音楽企画 小林三鶴 30,000円
- 北本市民生委員・児童委員協議会 24,933円
- 北本市ごみ減量等推進市民会議 第3回パネル展示会 10,880円
- リサイクル品交換コーナー募金 1,857円
- 青木光男 7,844円
- 田村千代子 7,822円
- フェニックスダンスクラブ 25,005円
- 匿名(5件) 1,857円

災害義援金

埼玉県共同募金会北本市支会で皆様からお預りした義援金は中央共同募金会を通じて、被災地へ配分されます。

- ◆令和4年8月大雨災害義援金(敬称略)
伊藤正樹 6,800円

あなたのまちの 支部社協

本町西高尾支部

支部社協では、みなさんの身近な地域で、福祉委員を中心に様々なふれ合い 支え合い 助け合い 活動を行っています。

今年度の活動報告について

本町西高尾支部

本町西高尾支部の活動スローガンは、「福祉委員と共に、健康で、笑顔あふれる地域に」です。このスローガンを目標に令和4年度5月より支部活動を開始しました。

音楽を通して心と心をつ結び、地域を希望あふれる力にと考えたファミリールコンサートは、中止を余儀なくされました。去る10月11日に味覚の秋「柿」を使って干し柿と柿ジャム作り体験を社協地域福祉グループ小倉明美氏と今関まさ美栄養士の指導のもと行いました。

広報部員を中心に、柿300個を提供してくださった西高尾3丁目の中野福祉委員他15名で作業を開始。干し柿150個、瓶に詰めた柿ジャム60個ができあがり、参加者、隣近所へ配付しました。「柿ジャムをお湯に入れて飲みましたが美味しかったですよ」との声が届き、支部活動のスローガンにあるように笑顔あふれる親睦となりました。(写真参照)

★広報部の活動

1 社協主催の月に1回実施のフードパントリーへの協力

- 2 本町西高尾支部だよりの発行
- 3 広報部員の交流

★地域福祉部の活動

- 1 安心カードの推進 各地区民生委員の協力を得て、8月末までに847名(613世帯)お届けしました。
- 2 健康長寿サロン 65歳以上の方を対象にコミュニティセンターで毎週金曜日の午前に「テニポン」を通して交流しております
- 3 歳末友愛訪問 各地区民生委員の協力を得て12月末に訪問予定です。(昨年度は、138名)

最後に、支部では、コロナ禍のもと、感染対策を万全にして福祉委員の皆さまと共に協力をして、活動目標に挑戦してまいります。

地域福祉部会部長 佐瀬真一
本町西高尾支部副支部長 高久了敬



新役員紹介

◎理事

任期 令和4年7月1日～
令和5年定時評議員会終結の時
吉田 伸吾(教育関係者)
(敬称略)

◎評議員

任期 令和4年11月8日～
令和7年定時評議員会終結の時
(順不同・敬称略)
安田 一也(教育関係者)
川村 洋二(東間深井支部社協)
加藤 紘三(西部支部社協)

北本社協職員募集

① デイサービス介護職員(非常勤)

② 介護支援専門員(嘱託常勤)

※まずはお電話ください。

問合せ 北本市社会福祉協議会
〒364-0034 北本市高尾1-180
北本市総合福祉センター内
☎593-2961(総務グループ)

お知らせ

聴覚障がい者向け 教養講座

「食生活のおはなし」
元気を保つ栄養バランス

令和5年1月21日(土)午前10～12時に開催します。
詳しくは、社協ホームページをご覧ください。

北本社協ホームページ
<https://www.kita-sha.jp/>

ぐりーむ gleam

● 障がいをお持ちのお子さまはもちろんのこと、家庭や環境に困難や生きづらさを抱えるお子さまや、子育てに困難さを感じている保護者の方々も気軽に相談できるような場所です。

- 対象年齢：1歳～高校卒業まで
- 営業時間：月曜日～金曜日 9:30～18:30
土曜日・休校日 9:00～18:00

※各ご家庭のニーズに合ったご利用ができるよう、早預りや延長利用も相談を受付しております。

見学・体験・ご相談

など、お気軽にご連絡ください。

また、お子さまの特性により集団生活に困難が生じている、環境になじめない、学校に行けない、居場所がなく困っている…などのご相談も受付しております。

法人所在地：北本市朝日2-174

TEL 048-598-6006 FAX 048-598-6019
MAIL calor.gleam.2022@gmail.com HP <https://www.calorgleam.com>

インスタグラム、ツイッター、フェイスブックも開設しております。



※社協だよりの配布については、自治会のご協力をいただいております。